

# 東日本大震災伝承イベント



巨大水彩画を背景に詩を朗読する俳優の竹下景子さん

- ◆開催概要
- ▽開催日 令和2年3月7日
- ▽会場 リアスホール(大ホール)
- ▽主催 大船渡市、東北大学災害科学国際研究所、宮城学院女子大学、かたりつき仙台実行委員会、復興支援コンサート実行委員会(神戸)
- ▽出演
  - ・朗読Ⅱ竹下景子(俳優)
  - ・講演Ⅱ角田陽介(前大船渡市副市長、復興庁統括官付参事官付企画官)
  - ・報告Ⅱ柴山明寛(東北大学災害科学国際研究所准教授)
  - ・演奏Ⅱ上野真理(バイオリン)、高塚美奈子(ピアノ)
  - ・合唱Ⅱアカペラ・ユニットXUXU、大船渡市立大船渡中学校(ビデオ出演)
  - ・背景画Ⅱ加川広重(巨大水彩画家)
- ▽内容 「かたりつき」は、平成24年から宮城県や福島県において毎年開催され、9回目となる今回は、初めて岩手県内での開催となりました。

災害教訓を芸術との融合により、より印象深いものとする事で、時間の経過により風化しがちな心の備えを喚起し、防災・減災教育として大切なメッセージを後世に伝えていくことを目的としています。

開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策の政府要請に従い、インターネットでの動画中継のみの無観客実施としました。

当日は、東北大学アーカイブプロジェクト「みちのく震災録」で収集した東日本大震災の証言を聴きやすい詩に編集したものを、俳優の竹下景子さんが音楽とともに朗読したほか、前大船渡市副市長の角田陽介さんから、大船渡市の災害復旧・復興への取り組みなども紹介しました。

また、さんりく大船渡・ふるさと大使のアカペラ・ユニットXUXU(シュシユ)が、当初共演予定であった大船渡市立大船渡中学校の生徒が事前収録した音源に重ね、合唱を披露しました。



ビデオ出演の大船渡中学校とXUXUによる合唱

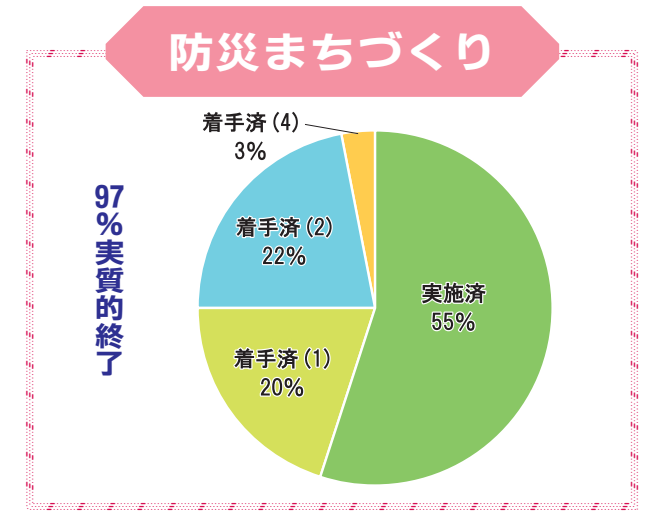
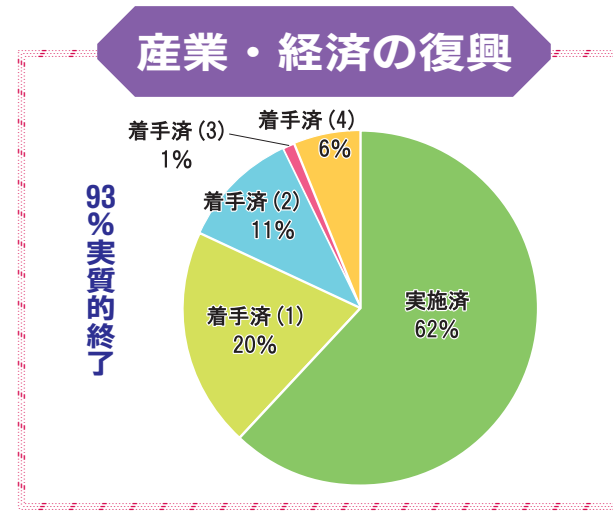
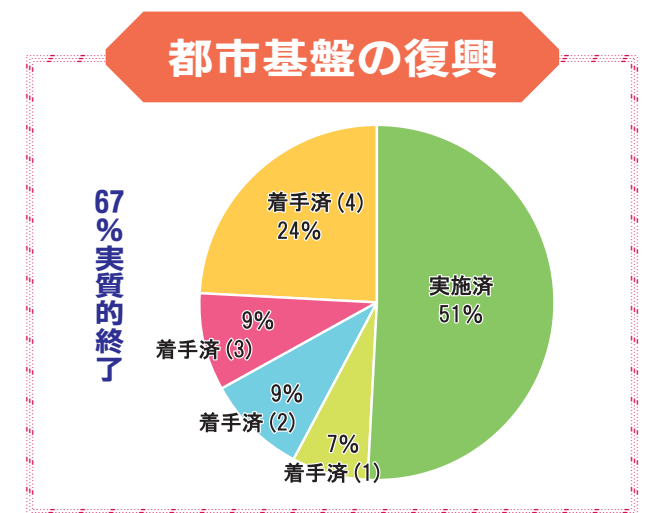
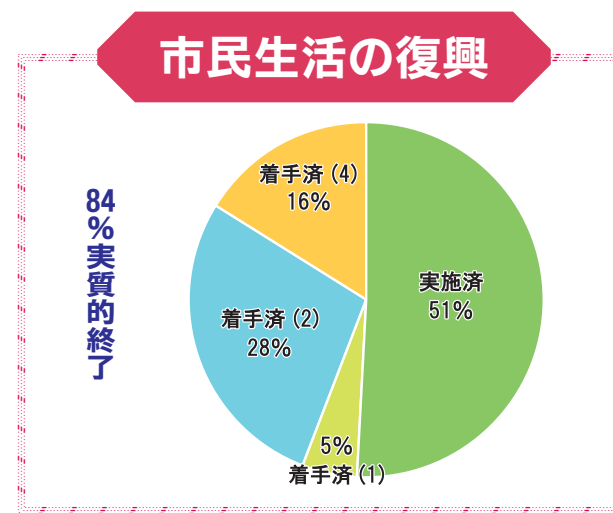


角田陽介前大船渡市副市長の講演



詩を朗読する竹下景子さん

# 復興計画の4つの柱の進捗状況 しんちよく



上記グラフの着手済みの分類  
 (1) 震災前からの事業で、再開したもの【実質的終了】 (2) 震災後からの事業で、軌道に乗ったもの【実質的終了】  
 (3) 震災前からの事業で、再開したが未完成のもの (4) 震災後からの事業で、未完成のもの



工事が一部完了した県道基石海岸線